

お客様 各位

株式会社エム・エル・ティー

犬ワクチンセット A セット 受託終了について および犬ワクチンセット B セットの名称変更について

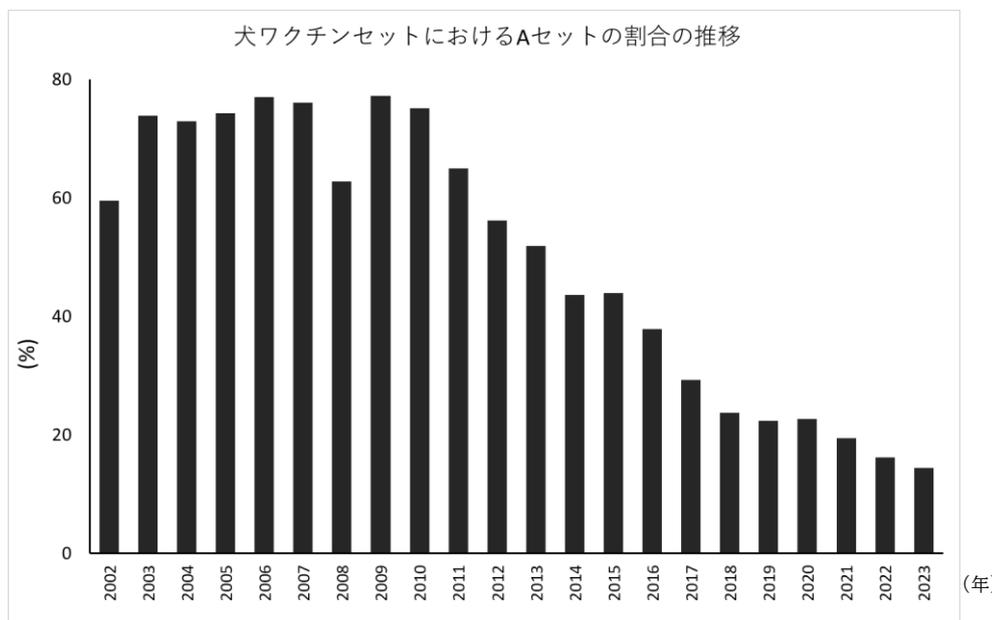
拝啓 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別の御愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

弊社では犬ワクチンセット A セット、B セット（以下 A セット、B セット）の 2 種類のセット検査をご用意しております。犬ワクチンセットを開始した当初から、ワクチン抗体価検査普及のため 3 項目（B セット：CDV 抗体、CPV 抗体、CAV-1 抗体）よりも安価にご依頼していただける 2 項目（A セット：CDV 抗体、CPV 抗体）のセット検査をご用意しておりましたが、この 2 種類の検査を維持するための人件費等のコストが余分に発生しており、B セットの値上げも考慮せざるを得ない状況となっております。

また、WSAVA（世界小動物獣医師会）や AAHA（全米動物病院協会）といった機関がそれぞれワクチンに対するガイドラインを制定しており、その中で犬のコアワクチンを犬ジステンパーウイルス（CDV）、犬アデノウイルス（CAV）および犬パルボウイルス 2 型（CPV-2）と定めております。弊社としてもそのガイドラインに沿った検査に統一すべきであると考えました。

加えて、ワクチンセット検査全体に対する A セットの割合も年々減少し、ニーズの低下があると考えられましたので、この度 2024 年 12 月 26 日（木）受付分をもって A セットの受託を終了し、B セットのみとさせていただきますこととなりました。なお、それに合わせて B セットの名称を変更いたします。

●犬ワクチンセット B セット → 「犬ワクチンセット」



A セットご愛用の先生方には大変心苦しい決定ではございますが、どうかご理解いただきますとともに、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

敬具

受託終了項目

終了項目	終了理由	代替項目
犬ワクチンセット Aセット	案内1ページ目をご覧ください	犬ワクチンセット (旧 犬ワクチンセットBセット)

受託終了期日

2024年12月26日 (木) 受付分をもって受託終了

犬ワクチン検査

大阪ラボ

●ワクチン効果、防御能のチェックのためのセット検査です。

●「犬ワクチンセット Aセット」は2024年12月26日(木)受付分をもって検査受託を終了させていただきます。

セット名	項目	検査材料	送付方法	所要日数※3	検査方法	検査項目の説明、注意事項
犬ワクチン セット Aセット	CDV抗体 CPV抗体	血清・血漿 0.1mL	常温 冷蔵	5日 以内 ※1	CDV:IP CPV:HI CAV-1:ELISA	1.ワクチン接種後の効果判定(主に若齢犬)やワクチン追加接種の必要性の確認(主に成犬)の検査です。ワクチン接種後2~3週以降に採血してください。なお、CPVのみの判定はワクチン接種10日後で可能です。 2.犬以外(フェレットやキツネなど)ではCDV抗体が若干低く測定されることがあります。 3.【結果の解釈】は一般的なものです。特にワクチン接種が必要と考えられる場合はワクチン会社にお問い合わせ、またはワクチン会社発行の技術資料を参照の上ご判断ください。
代替項目 犬ワクチンセット (旧 犬ワクチン セットBセット)	CDV抗体 CPV抗体 CAV-1抗体	血清・血漿 0.15mL	常温 冷蔵			

※1: 受付日を0日とした営業日換算(土曜、日曜、祝日、および弊社の指定休日を除く)です。

●検査料金は別途お問い合わせください。

※犬ワクチンセット検査Aセットの終了に対応した臨床検査依頼書につきましては、**2025年1月からの配布**を予定しております。

また、2025年1月以降に到着したAセットのご依頼につきましては、**犬ワクチンセット (旧 犬ワクチンセットBセット) として受けさせていただきます。**
予めご了承下さい。

株式会社エム・エル・ティー
大阪府池田市伏尾町103
TEL: 072-753-0335
FAX: 072-754-2208
E-mail: support@m-lt.co.jp

【結果の解釈】

12週齢以上			
CDV	CPV	CAV-1	コメント
80以下	20以下	20以下	ワクチン効果、防御能が十分とは言えません。
160～320	40～80	40～80	防御可能な抗体価です。しかし、長期間の効果を期待するにはもう少し高い抗体価が望ましいでしょう。1年後にワクチンを追加接種されるか、抗体検査を実施されることをお勧めします。
640以上	160以上	160以上	長期間防御可能な良好な抗体価です。

10-11週齢			
CDV	CPV	CAV-1	コメント
80以下	20以下	20以下	ワクチン効果、防御能が十分とは言えません。
	40		移行抗体の可能性があるので12週齢以降の再検査をお勧めします。
160～320	80	40～80	防御可能な抗体価です。しかし、長期間の効果を期待するにはもう少し高い抗体価が望ましいでしょう。1年後にワクチンを追加接種されるか、抗体検査を実施されることをお勧めします。
640以上	160以上	160以上	長期間防御可能な良好な抗体価です。

各月齢における移行抗体との区別にはワクチン接種済みの健康犬00頭の抗体価を測定し、そこで得られた最高の値をもとに移行抗体の半減期から算出したデータを利用しています。

- ごくまれに基準値を上回る血中抗体価であっても、ストレスや、ステロイド剤や免疫抑制剤の服用により防御が十分働かないケースがあります。また、もし将来的に流行ウイルスが変異することがあれば、既存のワクチンでは十分な予防効果が期待できなくなる可能性も否定できません。